



家畜保健衛生所だより

R7.11.26

宮崎県日向市高病原性鳥インフルエンザが発生 (国内5例目・今季九州初)

宮崎県日向市の養鶏場で、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。
九州では今シーズン初めての発生です。

【発生概要】

5例目 宮崎県日向市

飼養羽数 約 4.8 万羽(肉用鶏)

11/21 農場からの通報を受け県が立入、簡易検査陽性

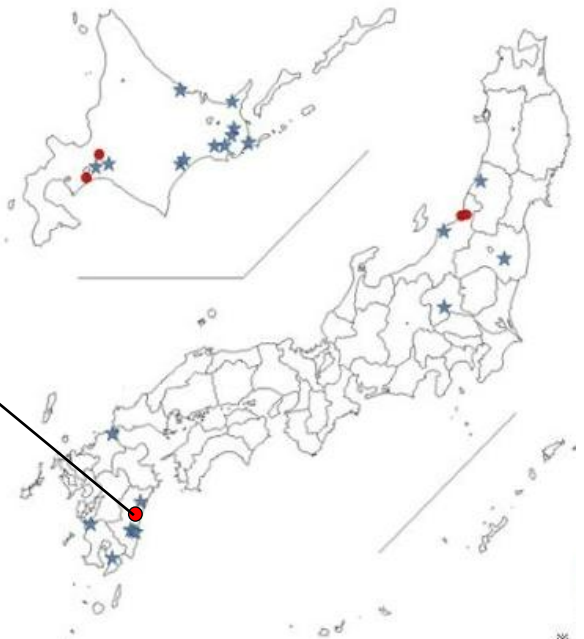
11/22 遺伝子検査の結果、疑似患畜と確認

同日 8時 防疫措置開始

11/23 11時 防疫措置完了

【野鳥と環境試料からの HPAI 検出】

野鳥	環境試料(水)
北海道 8 例	鹿児島県 3 例
宮崎県 3 例	
鹿児島県 5 例	
新潟県 2 例	14 例目～37例目概要
福岡県 2 例	(11/25時点)
群馬県 1 例	



● :家さん ★ :野鳥・環境試料
※陽性事例が確認された市町村をプロット

全国的に環境中のウイルス濃度が非常に高まっていることから、いつどこで発生してもおかしくない状況と言えます。

人や野生動物によるウイルスの侵入を防ぐことが特に重要です！

発生予防のため、基本事項の徹底をお願いします！！

①敷地内や農場の周りの消毒

消石灰散布は、地面が見えない程度に厚くまきましょう。

② 農場に入る場合の専用衣服と長靴への交換、鶏舎に入る場合の専用長靴への交換(鶏舎内の対策は「最後の砦」です。確実な対応を！！)

鶏舎の周りにはあらゆる場所が汚染されているという意識で、交換前後で長靴等が交わらないようにしましょう。

③手指の消毒の上、長靴を消毒する時は汚れをしっかりとす



異状家さんの早期発見と早期通報が極めて重要です！

中予家畜保健衛生所

TEL 089-990-1333

携帯 090-6282-6129 (夜間・休日)